

「紙の保険証残せ」意見書次々

長野 28 市町村議会で採択

来年秋に現行の健康保険証を廃止してマイナンバーカードに一本化しようとする政府の方針に対し、長野県内では、77の市町議会のうち、これまでに28議会(36%)でマイナ保険証一本化に反対する意見書が採択されています。

(長野県・水野力夫)

各地の市議会だけ、しています。

10割負担6件

開業医などについての保険
医療協会が現行保険証の
存続を求める陳情をして
いました。各地下社会保
障推進協議会(社保協)

や市民団体なども加わり
ました。

県保険医協会の原淳事
務局長は「自治体の多い
長野で20歳以上の市町村
が国に意見書をあげた意
義は非常に大きい」と話
経験していました。他人

クローズアップ



市町村から届いた意見書の採決通知(複数)を広げて話す原務局長(右)、長野市

の情報がひもつけられて
いたケーブルが2件、保険
資格が確認できず窓口で
10割負担となったケース
が6件ありました。

陳情では、これまで
はマイナ保険証に対応で
きない人が医療を受ける
権利が損なわれる恐れが
あるとして、一国民保
険の主旨を語るがす重
村、朝田村、大桑村、玉瀬
村、小川村、麻績村、北相
木村、柴村、下條村、白馬
村、松川村、南箕輪村、南
相木村、泰阜村、山形村の
21市町村です。「当面の
存続」など一部採択は實
行された。

木村、柴村、下條村、白馬
村、松川村、南箕輪村、南
相木村、泰阜村、山形村の
21市町村です。「当面の
存続」など一部採択は實
行された。

(村澤博光、金田聰の両

氏)は提出議員に加わ
り、複数の無所属議員も
「福祉施設に入所するお
年寄りがカードや暗証番
号を管理するのは負担で
いる」と賛成。保守系
議員は「議会でこれまで
になかつたことが起き大
変な事態だ」と驚きの声
をあげています。

9月議会で、保険証存
続の意見書を採択した自
治体は、安曇野市、阿南
町、小布施町、軽井沢町、
富士見町、長和町、青木
村、朝田村、大桑村、玉瀬
村、小川村、麻績村、北相
木村、柴村、下條村、白馬
村、松川村、南箕輪村、南
相木村、泰阜村、山形村の
21市町村です。「当面の
存続」など一部採択は實
行された。

木村、柴村、下條村、白馬
村、松川村、南箕輪村、南
相木村、泰阜村、山形村の
21市町村です。「当面の
存続」など一部採択は實
行された。

大問題となると指摘。国
に対し、現行の保険証存
続を求める意見書をあけ
るよう要請しています。
た。

9月議会で、保険証存
続の意見書を採択した自
治体は、立科町が全
県に先駆け「廃止方針撤
回」を求める意見書を探
査し、松本市が現行保険
証「存続」を求める意見書
を探査していました。

國に意見書をあげず、
趣向採択のみは飯山市と
南木曾町の2市町。継続
審議は10町村になってしま
りました。

無所属議員も
阿南町では委員会で不
採択でしたが、議長をの
べ11人が参加した本会
議で6対5の僅差で可決
しました。日本共産党

から第2弾アンケートを
実施しています。他団体
とも連携し、紙の保険証
存続に向けて引き続き取
り組みたいと話しています。

県保険医協会の原淳事
務局長は「自治体の多い
長野で20歳以上の市町村
が国に意見書をあげた意
義は非常に大きい」と話
経験していました。他人